

146号

H30.3.17発行

西江原

公民館だより



二十九年度最後の公民館行事「明るいまちづくりの集い」は、今年も西江原地区社会福祉協議会と共催して二月十八日(日)に公民館集會室で、老若男女約二百名の参加のもと、大好評のうちに終えることができました。

今回は、第一幕は、マジック・ジャグリングの「ぢゃぐりいけいた」さん。バルーンアートから始まり手品にジャグリング。会場のお子さまを相手にバルーンが動物のアートに。ネタを明かしながらの楽しい手品。そして、皆さんひやひやどきどきのジャグリング。会場はどよめきと大きな拍手で

集い」は、今年も西江原地区社会福祉協議会と共催して二月十八日(日)に公民館集會室で、老若男女約二百名の参加のもと、大好評のうちに終えることができました。

盛り上がりました。お孫さんに話しかけながら満面の笑みで見入っているおばあちゃんの姿が、とても微笑ましく温かく、印象的でした。

続く第二幕は、「プアバンド」四人のメンバーによるギターやクラリネットの演奏をバックに、参加者全員を巻き込んだ歌や楽しい軽体操。参加者は、リーダーの東森さんの話術に乗せられて、一緒に体を動かしたり、オリジナル曲や「上をむいて歩こう」などを聴いたり歌ったりして会場は一体となったところで終演となりました。

主催者としては、二組の皆さんの深い研鑽や多くの経験を基にした参加型の公演による集いが、年齢を越えてみんなを繋ぎ、これからのまちづくりの一端を担えるのではないかと改めて思ったことでした。

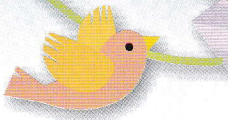
参加者は、「今年も楽しかった」「来年も来んといけん」などと話しながら隣の研修室で「甲山はつらつ学園」が、昨年に続いて開催する「豚汁のおもてなし付きの昔の道具・民具展」会場へ。

学園メンバーが持ち寄った二百点余りの道具や図面などの陳列、展示を見ながら懐かしい昔を語る人々、子供や孫たちに説明する大人たち、テーブルで豚汁を味わいながら交流のひとつを楽しむ人たちと、会場は、豚汁の匂いと見学者でいっぱいとなり、「明るいまちづくりの集い」の意義をさらに大きくしてくれました。

最後に、この「集い」の企画運営や会場設営、撤収までご協力くださいました地区自治会・公民館関係者、そして主催の皆様に心からお礼を申し上げます。

(総務部長 三村幸男)





2017年度 の行事



第5回西江原町大運動会
H.29.5.20



第43回井原夏まつり H.29.8.5



第40回納涼盆踊り大会
H.29.8.13



第55回井原市民体育祭
H.29.10.1



2017西江原ふれあい広場
H.29.11.26



第37回西江原町
親睦バレーボール大会
H.29.12.3



第1回グラウンドゴルフ交流大会
H.29.12.3



しめ縄づくり教室 H.29.12.2



新年互礼会 H.30.1.11



明るいまちづくりの集い
H.30.2.18

地区社協からお知らせ

西江原地区社会福祉協議会では、近隣の人たちがお互いに助け合って安心のまちを築くための組織として二月に西江原地区たすけあい事業「かぶとやまサポーターセンター」を設立しました。

少子高齢化や核家族化の進展、住民のコミュニケーション意識の希薄化などにより生まれる諸課題について、住民同志が自主的に支え合う方法を考え、できる範囲で実践する組織として設置し、西江原地区住民が安心安全で健康に暮らせる福祉のまちづくりを目指すことを目的としています。

日常生活を送るうえで困難や支障を感じておられるお年寄りや障害がある方、そして家庭の諸事情により援助を必要とされている人々に、地域住民がボランティアとしてできる範囲の援助をしようという「地域住民参加型の有償在宅サービス事業」です。

今後ますます西江原町が、支えあい、ふれあいの町となるよう、平成三十年四月二日を事業のスタート日としています。

センターでは今後、地域の皆様に「協力会員」「利用会員」や「賛助会員」の募集をするとともに、アンケート調査等のお願いをし事業の充実を図りたいと考えておりますのでなにとぞよろしくお願いたします。

(西江原地区)

社会福祉協議会

会長 三村幸男)



ほめ縄づくり教室

十二月二日(土)に、しめ縄づくり教室を開催しました。今回は、参加者の中でも半数近くの方が初めての参加だということでした。

最初はご苦労されている様子でしたが、指導していただき先生の説明をしっかりと聞かれ、周りの方にも教えていただきながら作られています。

最後には、参加者全員がご自身で作られたしめ縄としめ

飾りを持ち帰られました。



このように、作られた経験の有無は全く問題ないです、興味はあるが経験はないので参加に躊躇しているという方も、次回はぜひご参加ください。

(文化部 相田瑞明)

ふれあいの新年互礼会

新春恒例の新年互礼会を、一月十一日(木)に西江原公民館で開催しました。

市長を始め多くのご来賓をお迎えし、自治会・地区公民館・各種団体より七十余名の出席のもとに懇親会は大いに盛り上がりま



た。少子高齢化、コミュニティの希薄化の進

展する中で、公民館行事などを通して、みんなが思いやりの心で接し、安心安全で住んでいて良かった西江原町であって欲しい・など、各テーブルで本当に切実な話が交わされました。

(総務部長 三村幸男)

第37回 親睦パレーボール大会 第1回 グラウンドゴルフ交流大会

まなびフェスタ in いばら



今年も一月二十七・二十八日にアクティブライフ井原で「まなびフェスタ in いばら」が開催されました。

「みんなの学びでつくるまち笑顔あふれる生涯学習」というテーマで、展示発表、活動発表、体験講座、ピアノコンサートなどがありました。

西江原公民館も「生涯学習展」に活動の写真や作品を展示して参加しました。

また、記念講演では「健康一番、笑いが一番」と題して落語家の桂福車氏の講演と落語がありました。

十二月三日(日)、西江原小学校体育館において、「第三十七回西江原町親睦パレーボール大会」を開催しました。

寒い時期での大会ですが、今年も沢山の方の参加をいただきました。

大会一週間前より、各部選手の皆さんには、怪我の防止も兼ねた練習を行ない、大会当日に備えていただきました。

大会を開催しました。

天候にも恵まれ、子供二十名、大人二十名参加していただきました。



試合はリーグ戦方式で行ない、フルセットとなる試合もあり、大変盛り上がりました。接戦の結果、一部が優勝の栄誉に輝き、以下、

二部、四部、三部の順位となりました。

同日、西江原小学校運動場において、初めての「第一回グラウンドゴルフ交流

大会」を開催しました。

天候にも恵まれ、子供二十名、大人二十名参加していただきました。

経験者の方にルールなど教わり、打数で競う個人戦で行われ、大人の部、優勝、中新進さん、二位、猪原完治さん、三位、塩出順子さん。子供部の部、優勝、名古屋翔太くん、一位、松本匡史くん、三位、藤井流騎馬くんとなりました。

今回、子供から高齢者まで、親睦交流を深めることができ西江原の活性化に繋がったと思います。

最後に、大会を支えて下さった、実行委員の皆様、女性会の皆様、そして選手の皆様へ深く感謝を申し上げます。

(体レク部 藤本幸代)

まちづくり報告

西江原地区まちづくり協議会

まちづくり協議会は、平成29年度も昨年度に継続して ①「甲山はつらつ学園」②「雄神川の自然と環境を護る会」 ③「神戸川を活かしたともに生きる事業」④「ふるさとのレシピを探し活かす事業」それぞれの運営組織、または連携、協力して事業を展開しました。主な事業を写真の映像で報告します。(事業名の○数字は、担当した上記4事業を表す。)

なお、各種行事に着用する西江原産デニムのスタッフジャンパーも作成準備中です。



(3) ホタル鑑賞会②



(2) 小学校4年生「ふるさと学習」支援①②



(1) 大江地区への視察交流①



(6) まちづくり視察研修①②③④



(5) 神戸川の美化活動③



(4) ニュースポーツ教室①



(9) 昔遊び交流①



(8) 西江原ふれあい市④



(7) 味噌づくり教室④

伝統芸能「道祖踊り」を踊りませんか

公民館文化教室の「みんな愛好会」では、室町時代に由来する西江原伝統の「道祖踊り」を絶やさないよう、定期的に練習するとともに内外の行事などで発表するなどの交流に喜びを感じています。愛好会では、そうした喜びをより多くの方に享受していただき、伝統芸能の継承、発信ができたらと願っています。年齢や性別は問いません。第二・四土曜日の夕方、公民館で練習をしています。子どもさんも大歓迎です。一緒に学び、活動しましょう。



(12) ガイドマップ看板④



(11) ふるさとのひなまつりを楽しむ会④



(10) 民具展①

〒715-0006 井原市西江原町1414 ☎0866-62-8129
西江原公民館 メール nishi-km@ibara.ne.jp
ホームページ http://www.ibara.ne.jp/~nishi-km/